

2026年3月27日
イオン九州株式会社

震災復興10年を祈念したクラフトビール
『HOPE STEP JUMP！熊本エール』

3月31日（火）より熊本県内のイオン・マックスバリュにて販売！

イオン九州株式会社（以下、イオン九州）は、株式会社熊本日日新聞社（以下、熊日）が熊本地震復興10年を祈念して企画監修したクラフトビール「HOPE STEP JUMP！熊本エール」を熊本県内のイオン（イオン錦店は除く）・マックスバリュ24店舗にて販売いたします。



熊日では、「熊本地震から10年。これまでの軌跡と、これからの歩みを。」—この言葉をキャッチコピーとして、震災で受けた被害とその後の歩みを改めて記憶し、支え合ってきたすべての方々へ感謝を表すための取り組みとして、クラフトビールプロジェクトを立ち上げました。この度、本プロジェクトにおいて、地元ブルワリーの「みなみ阿蘇ビール」との共同の取り組みとして「震災からの復興」をテーマにしたクラフトビール「HOPE STEP JUMP！熊本エール」を開発しました。

ビール醸造に用いる仕込み水は被災地となった益城町・潮井水源の伏流水を利用しています。この潮井水源は震災直後に水が干上がってしまいましたが、地域住民の方々が手作業で土砂を取り除いて復旧、現在は震災前と同じ湧水量にまで回復した水源です。

また、ビールの香り・苦み成分のもととなる「ホップ」は、同じく被災地である南阿蘇村で栽培されたものを一部使用しています。同村では2019年より、みなみ阿蘇ビールと福祉事業者の連携により復興のシンボルを目指して「ホップ」の栽培が行われています。

さらに、ビールを発酵・熟成させるタンクには、震災で倒壊し使用不能となった「阿蘇ファームランド」のビールタンクを修繕したものを用いました。同社には、かつて九州最大級の醸造規模を誇る地ビール工場が存在していましたが、熊本地震によりビールタンクの倒壊など設備が壊滅的な被害を受け、残念ながらビールの製造を終了しました。

倒壊して使用不能になったタンクは同社所有の空き地に保管されていましたが、宮崎県延岡市のビールメーカー「宮崎ひでじビール」がこのタンクを引き取り、同市の鉄鋼メーカーの協力で修繕、ビールタンクとして復活させました。今回のビールはこの震災から復活したビールタンクを使用して醸造しています。

「HOPE STEP JUMP! 熊本エール」は、ホップ由来のグレープフルーツを思わせるような柑橘系の香り、しっかりとした麦芽の味わいが特徴のペールエールと呼ばれるビアスタイル（ビールのカテゴリ）のビールで、どなたでも気軽に楽しんでいただける味わいの缶ビールです。しっかりとしたモルティな味わいは復興の力強さ、ホップの華やかな香りは復興の歓びを表現しています。また、ラベルの色彩のうねりは、熊本に満ちるエネルギーと、それを支えてきた人々の営みを表現しています。

なお、本プロジェクトでは、「ふるさとくまもと応援寄付金」を通じて、売上の一部を地震復興支援をはじめとした熊本県の地域振興のために寄付する予定となっています。

【商品名】 H O P e S T E P J U M P ! 熊本エール

【ビアスタイル】 ペールエール **【アルコール度数】** 5%

【販売価格】 594円/缶（税込） **【発売日】** 2026年3月31日（火）

【販売店舗】 熊本県内のイオン（イオン錦店は除く）・マックスバリュ24店舗

【味の特徴】 華やかなホップの香りとしっかりとしたモルトの風味

【企画監修】 熊本日日新聞社 **【製造・販売元】** みなみ阿蘇ビール株式会社

【イベント】 3月31日（火）9：00～ イオン熊本店（上益城郡嘉島町大字上島字長池2232）お洒売場にて発売イベントを実施

※お酒は20歳になってから。飲み過ぎにはご注意ください。

※妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

以上